

科学技術イノベーション政策推進 専門調査会の今後の進め方

科学技術イノベーション政策推進専門調査会の役割

4期基本計画及び総合戦略に掲げる科学技術イノベーションに適した環境創出及び国際活動の戦略的展開、知的財産戦略等、横断的に取り組む事項に関する専門的な検討を行う。

科学技術イノベーション政策推進専門調査会の主な検討事項(1)

第114回本会議で決定された方向性を踏まえ、それぞれの具体の今後の論点について本日ご議論いただく。

1. 4期レビューの検討（基本理念、イノベ環境創出、横断的事項）

- ・4期における課題抽出、5期に向けた方向性を検討

審議事項

【主な論点(案)】

- ・4期計画では、3期計画までの分野別の重点化というアプローチから、国として取り組むべき重要課題をまず設定する課題対応型の重点化アプローチへとシフトしたが、どのような効果をもたらしたか。課題は何か。
- ・日本の科学技術イノベーションの世界の中の立ち位置について、日本の強みや弱みは何か。
- ・「社会とともに創り進める政策の展開」の現状と課題は何か。社会・国民の要請・期待感に応えられているか。

科学技術イノベーション政策推進専門調査会の主な検討事項(2)

2. 総合戦略を踏まえた科学技術イノベーション環境創出のあり方の検討
- ・重点施策の推進のあり方（全体像を俯瞰した取組検討、課題抽出、改善提案の検討）

審議事項

【主な論点(案)】

- ・総合戦略3章の重点的取組ごとに想定できる評価項目 & 指標の体系化を行うが、当該体系化が我が国のイノベーション環境の測定を行うにあたり適切な指標体系となっているかどうか。
- ・重点的取組ごとに目指すべき姿に至るまでの我が国における各省施策の重複や偏り、さらに空白となっている部分は何か。

3. その他事項（国際戦略等の横断的事項）についての検討

審議事項

【主な論点(案)】

- ・科学技術イノベーション政策を推進し、成長に有効につなげていくために、国際戦略、知的財産戦略等にどのように取り組んでいくべきか

科学技術イノベーション政策推進専門調査会の今後のスケジュール（案）

- ◆ 10月～12月：データの収集・分析期間
- ◆ 1月～4月：一次成果、調査成果をもってイノベ専調で集中的に議論
- ◆ 4月～9月頃：3章推進、4期レビューのとりまとめについて議論

審議事項

